

# 請願書

松戸市長 川井 敏久 様

お名前	
ご住所	

- 一、福祉医療センター・東松戸病院・梨香苑の廃止計画を撤回し、公立で存続させてください。
- 一、国保松戸市立病院の建て替えは、市民の合意ですすめ、民営化の検討はやめてください。
- 一、市立病院の医師・看護師不足を解消し、閉鎖ベッド(35床)を復活させてください。
- 一、あまりにも貧弱な国・県補助の大幅な増額を実現してください。

キーリートリー

# 許せません!

## 東松戸病院の廃止 市立病院の民営化

3万1千の署名が  
市政を動かしました

今回は  
住民投票  
で

市民合意のない  
「新病院基本計画」には「NO!」を

「新病院整備基本計画」の賛否を問う住民投票要求署名は、短期間に3万筆以上集まり、選管の審査でも必要数の8千を大きく超える2万8940筆が有効とされました。住民投票条例を審議する臨時議会は4月8日、9日、12日に開催されます。市民の声が市政を動かしています。

日本共産党は、①市民合意なしで移転計画がすすんでいる、②建て替え後に民営化が検討されている、③東松戸病院の廃止が提案されているという3点で、市の「基本計画」は認められません。今後、住民投票条例の成立をめざし、現在の計画をストップさせるために全力をあげます。



### 新病院計画は建て替えふくめ市民参加で検討を

もともと移転計画は、地元住民の合意と納得が条件でした。市が地元住民に十分な説明をしてこなかった責任は重大です。困難はありますが、現地建て替えの可能性もふくめ、市民とともに検討することが大切です。住民投票を実施し、その意思を尊重した新しい「基本計画」をつくらせましょう。

### 公立病院の充実に「安心の医療」を

いまあちこちで、国の医療政策の失敗から、公立病院が困難に陥っています。だからといって民営化すれば、高額な差額ベッド料などで「安心の医療」は保障されません。

市立病院は、医師・看護師を確保し閉鎖されている35床を稼働すれば、赤字から抜け出せます。国・県に強力な支援を要請し、市立病院を公立のまま存続させ、市民の大切な財産として守り育てていきましょう。



### 東松戸病院を地域医療の拠点として存続を



東松戸病院は、地域のボランティアに支えられた「温かい病院」です。「慢性期」医療として位置づけられていますが、小児科以外のほとんどの診療科があり、地域医療の拠点になっています。併設の介護施設「梨香苑」は黒字です。東松戸病院も、医師と看護師を増やせば黒字化は難しくありません。力を合わせて、東松戸病院「廃止」をやめさせましょう。

### ひどすぎます 国・県の補助

市立病院への、国・県からの補助金は年間たった4400万円です。これでは、公的医療に対する、国・県の責任放棄です。そのうえ、県内各地で公立病院つぶしをすすめています。国・県にハッキリものを言う必要があります。

### まつど民報

4月号外 日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会  
日本共産党の政策と活動をお知らせします。

党議員・党員にお渡しください。  
郵送でも構いません。  
電話を頂ければ取りに伺います。

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会  
松戸市千駄堀1810-2 TEL.349-1544